

ミュンスター地区政府、マールの CDT 製造工場操業を許可 12 月に始動予定

火災で損害を負ったマール・ケミカルパークのエボニック インダストリーズ CDT 製造工場の大規模な新設工事が終了しました。今年11月、ミュンスター地区政府はドイツ連邦汚染防止法(BImSchG)に準じて、操業許可を発行しました。全ての設備が11月末までに適所に設置され、新しいCDT工場は予定通り12月に操業を開始する予定です。同工場でCDTを原料として製造されるポリアミド12の初回出荷は2013年1月になる予定です。以降、順次ポリアミド12の製品ラインナップを整えてまいります。

2012 年 12 月 05 日

内藤 吾朗
日本におけるエボニック グループ
グループ コミュニケーションズ
T 03-5323-7391
F 03-5323-7399
goro.naito@evonik.com

今回の生産損失の理由は、2012 年 3 月 31 日にシクロドデカトリエン(CDT)製造施設で起きた爆発と、それに続く火災です。これによって多大な物質的損害が生じました。エボニックは、同事件に起因する従業員 2 名の死亡について悔恨の念に堪えません。

今回の事故に関して、エッセンの検事当局は事件直後から調査を開始し、現在も継続中です。同時にドイツ労災条例の各条項に準じ、エボニックは独立の専門家による原因調査を続けています。この専門家の調査によれば、触媒の過剰投入が事故の原因となった可能性が高いということです。さらにエボニックは再発防止を目的として、専門家報告に基づき、新設の CDT 工場の安全対策の構築を独立機関に依頼しました。この専門家の提言による安全対策は既に新設工場の設計に全面的に採用されました。

尚、CDTは、自動車産業をはじめとする様々な分野で使用されている、高機能樹脂ポリアミド12の原料です。

(このプレスリリースは2012年12月4日にドイツで発表されたものの翻訳版です)

本件に関するお問合せはダイセル・エボニック株式会社までお願いいたします。

製品のお問合せ

【営業部】

TEL 03-5324-6332(東京)

TEL 06-6342-6712(大阪)

その他のお問合せ

【事業企画・支援部】

TEL 03-5324-6331(東京)

エボニック デグサ ジャパン
株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーです。私たちの活動はヘルス・ニュートリション、エネルギー効率化、グローバリゼーションといった世界のメガトレンドに集中しており、企業の有益な成長と企業価値の増大は私たちが目指す戦略の大事な根幹となります。エボニックは革新的なプロセスと統合的な技術プラットフォームを強みとしています。

エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2011年度は33,000人以上の社員を有し、総売上高は145億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は28億ユーロを計上しました。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。